

団体名 チャイルドライン岩国ステーション（岩国市）

代表者名	村中 昌恵	団体の目的
構成員数	35人	18歳までの子ども達からの電話相談などの事業を行い、子どもの状況を社会に発信するとともに、「子どもの権利条約」の啓発、子どもが豊かに育つ環境づくりに寄与する。
設立	2007年(H19年)6月	
問い合わせ先	☎080-1636-1135（藤原）	

事業名 チャイルドライン受け手・スタッフ養成講座

事業の目的 ・子ども達の声に耳を傾け、子ども達に信頼され、子ども達の心の居場所になれるチャイルドラインの受け手・スタッフを養成する。

事業の内容 ・チャイルドライン受け手・スタッフ養成講座
 開催日：9月8日 I(10:00~12:00)、II(13:00~15:00)
 講師：石井由紀さん「チャイルドラインとはI、II」
 9月29日 I(10:00~12:00)、II(13:00~15:00)
 講師：堀江秀紀さん「子どもの現状と発達I、II」
 10月13日 I(10:00~12:00) II(13:00~15:00)
 講師：山口 修さん「子どもの権利I、II」
 10月27日 I(10:00~12:00)、II(13:00~15:00)
 講師：山本多賀子さん「こども時代にたちかえるI、II」
 11月3日 I(10:00~12:00)、II(13:00~15:00)
 講師：濱本孝子さん「ロールプレイI、II」
 12月1日 I(10:00~12:00)、II(13:00~15:00)
 講師：堀江秀紀さん「聴くということ～ロールプレイを通して～I、II」
 12月15日 13:00~15:00 まとめとふりかえり
 場 所：岩国市中央公民館 参加者：30人
 内 容：子ども達の話聞き、寄り添い、子ども達に信頼される受け手となるスタッフの養成講座

事業の成果 ・受講者に、チャイルドラインの目的を体現していただくことができた。
 ・受講者は、今後、チャイルドラインの受け手又はスタッフとして関わっていただくこととなり、賛助会員として援助していただくこととなった。

活動現場レポート！ チャイルドライン受け手・スタッフ養成講座（R1.9.29／岩国市中央公民館）

この日の講義は、チャイルドラインの制度のほか、支障のない範囲で児童を取り巻く事案が紹介され、説得力のある実践につながる充実した内容でした。

虐待を受け続けると、子どもは自分の悪いところを暴力で直してもらっている、暴力のどこが悪いのかという思考になり、子どもが虐待を隠しているわけではないこと、将来的には自分が虐待する立場になることの話が印象的でした。

受講された皆さんは、受講料や13回の日程という大きな負担がある中でも、使命感を持って参加されているように見え、全員熱心に取り組まれました。



堀江秀紀さんの講義